|  |  |
| --- | --- |
| 春木校章改 | 平成31年1月31日2月号ＮＯ.10**春木小学校園だより** |

学校教育目標　　元気で根気よくやりぬく子を育てる　(元気な子)

よく考え、工夫する子を育てる　(よく考える子)

力を合わせ、進んでやる子を育てる　(協力する子)

≪2月の予定≫



学校教育診断

昨年、お願いした学校教育診断(児童・保護者)の集計がまとまりました。

下のグラフは、児童への質問「学校へ行くのが楽しい」の回答結果です。

「そう思う」「だいたいそう思う」の肯定的評価が、昨年度の79%から84%に上昇しました。ただ、「思わない」の割合が4%と、依然として存在していることは、学校としては意識しなければなりません。

他の質問についても、改善傾向にあるものが多いですが、反省すべき部分もたくさんあります。近日中に分析を加えて報告させてもらいます。

今日は。速報値ということで、紹介させていただきました。

グラフが見にくい場合は、本通信をHPにアップしています。そちらでご確認ください。

また、学校教育診断もHPに掲載いたします。カラ－で確認してください。

**校長室から　　　　　　　AI(人工知能)**

**「AI」。聞いたことありますか?人工知能と言われています。**

**それでは、「シンギュラリティ」という言葉は、どうでしようか。**

**2045年にAI(人工知能)が人類の能力を圧倒的に追い越す、その現象をシンギュラリティというそうです。**

**テレビなどを見ていると、自動運転の車が当たり前になり、「運転手」という仕事がなくなるなど、今ある職業の半分がAIにとってかわられるとか。**

**そういえば、絶対負けないと思っていた将棋のプロもAIに敗れました。囲碁にしてもそうです。ひと昔前では考えられないことが普通になってきています。**

**今の小学生が世の中に出て働き始めるころ、どんな社会が待ち受けているか。来年度から実施の新学習指導要領も新時代の到来を想定して作られています。ただ、時代や社会がどんなに激変しても、変わらない大事な部分もあると思います。そのことは、またの機会に。リーフレットを裏面に乗せています。**

**2月中旬にリニュ－アルされる文科省の案内のアドレスは下です。**

http://www.mext.go.jp/a\_menu/shotou/new-cs/index.htm